

C-1 学習の手引き LCT48(2)

<教本範囲外 Word>

1.3 (第 1.3 パラグラフ) elementary school : 小学校。

1. intruder : 侵入者。(>intrude 侵入する)。
2. gate : 門。
4. management : 管理。

<説明>

1. (第 1 パラグラフ) the Osaka prefectural government : 大阪府 (役所)。英語としては、都、道、府、県いずれも prefecture
1. guard : 警備員、いわゆるガードマン (日本語)。
1. elementary school : イギリスでは普通 primary school という。
1. except ~ : 「~を除いて」 ex. He worked hard every day except Sunday.
(大阪市も別途市内の公立小学校への警備員配置を検討中とのこと)
1. intruder : 建物や敷地に違法に入ってくるもの。(寝屋川市の事件の場合、同校の卒業生でインターホンを通じて実在の教師の名を告げた後入ったので厳密に“違法”とはいえないかもしれないが)。
2. in cooperation with ~ : 「~と協力して」。 ex. The film was produced in cooperation with many citizens.
ここでは資金協力が中心。個々の市町村に府が経費の半額を補助する形。
2. according to the plan : under the plan でもよい。
2. each of the 733 schools : 733 は大阪市を除く府内の全公立小学校の数。the をつけることで ‘これですべて’ ということを表している。 ex. each of the 50 members of the class
2. until the time all students leave school : the time の後に when などが省略されていると考えられる。したがってこの until は前置詞。until には接続詞もあるので the time は不要とも考えられるが、口調の問題。leave school 「下校する」慣用用法で school に the はつかない。
3. the decision follows ~ : 英語ニュースによく見られる表現。直訳は「この決定は~に続くものです」。つまり、「こうした決定が行われたのは~があったからです」という意味。
3. a 17-year-old man : 「ある 17 歳の男」。17-year-old は形容詞的に使われている。years old とならないことに注意。
3. stab (someone) to death : 「~を刺して死に至らしめる」 → 「~を刺し殺す」
ex. strike ... to death 「殴り殺す」。starve (飢えさせる) ... to death 「飢え死にさせる」。
3. wound : (発音注意) 「(武器・凶器で) 負傷させる」。cf. injure injure と同じく他動詞なので「(武器・凶器で) 怪我をする」というときは be wounded となる。ここでは 17 歳男が「怪我をさせた」のだから能動態でよい。

3. two others : 怪我をした 2 人のうち 1 人は職員なので厳密には two others (teachers)ではないが、事件そのものについての話ではないので簡単にした。
3. after intruding into ~ : =after he intruded into ~ 主語 (a 17-year-old man) が同じときはこうした形が取れる。
4. stress the need to do : 「~する必要性を強調する」。
4. ask for ~ : 「~を求める」。
4. , saying ~ : 「~とって」。分詞構文。
4. the crisis management system the education ministry had established : system の後ろに that, which など関係代名詞が省略されている。文部科学省が作っ(てい)た危機管理マニュアルにほぼ沿って学校側が対応したにもかかわらず今回の事件が起こったこと、を指している。文科省が危機管理マニュアルを作った方が学校がこれを採用した時点より前のため、過去完了形を取っている。なお、文科省の正式英語名は the Ministry for Education, Culture, Sports, Science and Technology であるが長いので the education ministry とした。
5. 700 million yen a year : 「1 年間に 7 億円」。より正しくは 0 5 年度の当初予算案に追加計上する、ということ。残る半分は当該市町村が負担する。

☆ またまた学校への不法侵入で事件が起きた。対応した教師がナイフで刺され死亡するという痛ましい事件だ。文部科学省によると、大阪府はセンサーなどの防犯監視システムの整備が全国で最も進んだ自治体だ。0 1 年に大阪府池田市の小学校で児童 8 人が殺された事件以来、大阪府は防犯カメラやセンサーの設置が 8 0 % 近くの学校で進んでいる。それでも侵入者を防ぎきれなかったことに関係者はショックを受けているようだ。

今回の事件で全国の自治体でも護身用の警棒や催涙スプレー、さすまたなど新たな防犯器具を備える対策を強めている。しかし一方で教職員の努力や地域の協力だけでは防ぎきれない、という声も上がっている。

大阪府の今回の方針はこうした中で決まったもので、府では「プロの助けが必要」と判断した、と述べている。都道府県単位で学校に警備員を配置するのは全国でも初めてという。太田知事も「もし警備員が校門に立っていれば被害は防げたかもしれない」と話している。計画では各学校が警備会社と委託契約を結び、1 校に警備員 1 人ずつが配置されることになっている。しかし 1 人の警備員で万全とはいきれまい。

政府でも要請があれば警察官が校内を巡回することや、PTA などによる学校周辺の巡回に警察官が同行することを検討しているという。学校への不審者の侵入が相継ぐ中こうした対策もやむをえないとはいえ、やるせなさが募る。(YT)